

わんぱく学級活動記録



5月31日、わんぱく学級にて「開講式」と「ギネス記録チャレンジ」を行いました。
6種目にチャレンジし、ギネス記録を目標に学級生も大いに盛り上がっていました。
第48期わんぱく学級生、今年は22名が参加しています。年度の途中でも参加できるので、担任の先生に声をかけてくださいね♪



高齢者学級一日研修

6月30日、7月4、7日、高知県にて、高齢者学級一日研修を行いました。3日間に分けて46名の皆さんにご参加いただきました。今年は、香美市にある「やなせたかし記念館」へ行き、南国市の「西島園芸団地」でフルーツをいただきました。現在朝ドラで放送中のタイムリーな場所で、皆さん楽しい時間を過ごせたようでした。昼食もおいしくいただきました。



近永地区婦人会一日研修

6月15日、近永地区婦人会一日研修を行いました。今回は、松山市の「太陽市」に寄って、お昼はホテルアイスルでランチバイキング♪その後は、新しくなった JR 松山駅を散策。お昼からは子規記念館にて研修を行い、道後を散策して帰路に着きました。おいしいものを食べて、いろんなところを散策し、皆さん楽しんでおられました。



第29回近永地区スポーツ大会(ちかスポ2025)

6月22日(日)近永地区スポーツ大会を6年ぶりに開催しました。

今年は、男女混合レクバレー。参加チームは9チーム。久しぶりの開催ということもあり、大会役員の皆さまには選手集め、運営等、大変ご迷惑をおかけいたしました。おかげさまで、ケガもなく無事に終わることができました。ありがとうございました。また、久しぶりに地区が集まり、皆さんの楽しいそうな顔を見られて良かったです。これからも、地域行事にご参加よろしくお祈いします。

試合結果は、優勝 成川チーム。準優勝 奈良下チーム。3位 奈良中チーム・栄町チームでした。おめでとうございます。



優勝 成川チーム



準優勝 奈良下チーム



図書新刊 入りました♪



近永公民館貸出図書。
新刊のご案内です。



ドミノ 恩田 陸

一億の契約書を待つ生保会社のオフィス。下剤を盛られた子役の麻里花。推理力を競う大学生。別れを画策する青年実業家。

昼下がりの東京駅、見知らぬ者同士がすれ違うその一瞬、運命のドミノが倒れてゆく！

悪い夏 染井 為人

26歳の守は生活保護受給者のもとを回るケースワーカー。同僚が生活保護の打ち切りをチラつかせ、ケースの女性に肉体関係を迫っていると知った守は、真相を確かめようと女性の家を訪ねる。しかし、その出会いをきっかけに普通の世界から足を踏み外して――。生活保護を不正受給する小悪党、貧困にあえぐシングルマザー、東京進出を目論む地方ヤクザ。加速する負の連鎖が、守を凄絶な悲劇へ叩き墮とす！第37回横溝ミステリ大賞優秀賞受賞作。

凍りのくじら 辻村 深月

高校2年、芦沢理帆子――。「家に帰れば、本が読めるから」誰と話しても、本気で楽しいと思えたことがなかった。あの光と出会うまでは。

「この物語は辻村さんの小説の中でも特別な感じがする。」――瀬名秀明<「解説」より抜粋>

藤子・F・不二雄を「先生」と呼び、その作品を愛する父が失踪して5年。高校生の理帆子は、夏の図書館で「写真を撮らせてほしい」と言う1人の青年に出会う。戸惑いつつも、他とは違う内面を見せていく理帆子。そして同じ頃に始まった不思議な警告。皆が愛する素敵な“道具”が私たちが照らすとき――。

方舟 夕木 春央

9人のうち、死んでもいいのは、――死ぬべきなのは誰か？

大学時代の友達と従兄と一緒に山奥の地下建築を訪れた柊一は、偶然出会った三人家族とともに地下建築の中で夜を越すことになった。

翌日の明け方、地震が発生し、扉が岩でふさがれた。さらに地盤に異変が起き、水が流入しはじめた。いずれ地下建築は水没する。

そんな矢先に殺人が起こった。

だれか一人を犠牲にすれば脱出できる。生贄には、その犯人がなるべきだ。――犯人以外の全員が、そう思った。

タイムリミットまでおよそ1週間。それまでに、僕らは殺人犯を見つけなければならない。

境界線、作家刑事毒島、武闘刑事、毒島刑事最後の事件 中山 七里

一次元の挿し木 松下 龍之介 **すみれ屋敷の罪人** 降田 天

葉桜の季節に君を想うということ 歌野 晶午